

千葉大学 柏の葉キャンパス

圃場エリアでのマスク着用について

熱中症防止の観点から、柏の葉キャンパス圃場エリア（温室、ハウス、実習作業棟、農場運営中央棟など、空調管理が不十分で熱中症リスクが高い場所を含む）における作業・実習時のマスク着用については、以下のとおりとします。

一人での作業時や圃場内の移動時など、新型コロナウイルスの**感染リスクが無い状況**では、**マスク着用の必要はありません**。

複数での作業・実習時であっても「**会話をほとんど行わない**」場合は、**人との距離が「1 m以上（目安）」確保**できていれば、**マスクを着用しなくても良い**こととします。

会話時の距離が「2 m以上（目安）」確保できない時や、**密集**して作業・実習を行う時など、新型コロナウイルスの**感染リスクが高い状況**では、**その間マスクを着用**してください。

管理研究棟など屋内施設に入る時や、実習担当教員から指示があった時など、必要な際に速やかに着用できるように**マスクは必ず携帯**してください。

マスク着用が必要な状況で「**ゴム手袋をしている**」「**手が土で汚れている**」など、マスクの着脱が難しい場合には、マスクに替えて**タオルで口元を覆う**など、**飛沫を飛ばさないような対策**をとってください。

圃場エリアでの作業・実習時は、熱中症のリスクが非常に高くなります。

マスクが外せる作業環境や実習環境を積極的に作っていただくとともに、個人でも**基本的な熱中症対策**（涼しい服装や帽子の着用、冷却グッズの利用、適度な水分・塩分補給、こまめな休憩時間の確保、重労働を避けるなど）をあわせて行ってください。